

# 岡山県地域公益活動推進センター 設立趣意書

今日、少子高齢化や核家族化の進行とともに、地域のつながりが希薄化するなかで、孤立死・自殺・ひきこもりなどの「社会的孤立問題」、虐待などの「権利侵害問題」、さらには低所得者の増大などの「生活困窮問題」等、複雑かつ多様な問題が起こってきています。これらの問題の多くが、既存の制度では十分な対応が難しい「制度の狭間の問題」であるため、こうした問題の解決やニーズの充足に積極的に取り組むことを本旨とする社会福祉法人に新たな役割が求められています。

今後、岡山県においても、社会福祉法人（福祉施設）や社会福祉協議会が分野や立場を超えてつながり、「オール岡山」で地域公益活動を展開することで、制度の狭間の問題にきめ細かく対応し、「誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らせる地域社会」の実現に向けて取り組んでいかなければならないと考えています。

こうした現在の問題状況に対する考えから、この度、県域全体での取組展開を図っていくための推進組織である「岡山県地域公益活動推進センター」を設立することとします。各社会福祉法人並びに各市町村域による主体的な取組の輪を広げるとともに、地域に対してその取組を積極的に発信していくため、以下の5つの柱を軸に、各種事業を行ってまいります。

- I. 県域ネットワークづくり（気運づくり）
- II. 制度の狭間の取組モデルの開発（モデルづくり）
- III. 市町村域の社会福祉法人ネットワークづくり（市町村域ネットづくり）
- IV. 人材育成・理解促進事業（ひとづくり）
- V. 情報発信・普及啓発・ソーシャルアクション（見える化）

最後に、昨年、民生委員制度が創設100周年を迎えました。「福祉県 岡山」のこの地において、今一度、わたしたち社会福祉法人関係者は、福祉諸制度が存在しなかった時代に私財を投じて慈善救済に取り組んだ先人・先達の偉業に思いを寄せ、その志しや理念を、このたびのオール岡山での取組を契機に、さらに未来へつないでまいりたいと考えております。

上記趣旨に是非ともご理解を賜り、多くの方々のご賛同ご参画をお願い申し上げます。

平成30年 1月25日

〔発起人〕

岡山県社会福祉法人経営者協議会 (岡山県地域公益活動推進センター設立発起人 代表者)	会長	財 前 民 男
岡山県老人福祉施設協議会	会長	小 泉 立 志
岡山県障害福祉施設等協議会	会長	水 舟 稔
岡山県保育協議会	会長	服 部 剛 司
岡山県児童養護施設等協議会	会長	松 田 浩一郎
岡山県保護施設協議会	会長	岸 本 信 義
岡山県社会福祉協議会	会長	山 岡 治 喜
岡山県内市町村社会福祉協議会		
岡山県地域公益活動推進研究会 (美作大学 生活科学部 社会福祉学科 教授)	座長	小 坂 田 稔
岡山県民生委員児童委員協議会	会長	高 山 科 子
岡山県共同募金会	会長	藤 本 道 生